

令和5年度

第3回 奈良市学校部活動のあり方
検討懇話会

日時:令和6年3月26日(火)

15:00~17:00

場所:奈良市役所北棟6階602会議室

第1回

日時 令和5年9月22日(金)
場所 奈良市役所 中央棟 B1会議室
参加者 学識有識者2名 地域代表者3名 保護者代表者1名
学校関係代表者5名
事務局 学校教育課 スポーツ振興課 文化振興課

協議事項

実態把握のためのアンケート調査(案)について

今後の進め方について

第2回

日時 令和5年12月26日(火)
場所 奈良市役所 北棟 202会議室
参加者 学識有識者2名 地域代表者3名 保護者代表者1名
学校関係代表者5名
事務局 学校教育課 スポーツ振興課 文化振興課

協議事項

アンケート及びヒアリングの結果について

奈良市の目指す方向性について

第3回

日時 令和6年3月26日(火)
場所 奈良市役所 北棟 602会議室
参加者 学識有識者 地域代表者 保護者代表者
学校関係代表者
事務局 学校教育課 スポーツ振興課 文化振興課

協議事項

運営団体(中間組織)の設置について

モデル組織実証事業の実施について

ミッション

中学生の多種目・多志向の倶楽部からスタートし、将来的には多世代の総合型倶楽部を目指す

地域倶楽部の育成を方向性

第1段階



自分ごととして
ideaの創出

第2段階

令和6年(2024)年
運用開始



運営統括団体

奈良市が、この組織を
どのような位置付けをするのか

検討事項

- ・この組織が必要なのか
- ・新しい課とするのかどの部局で
- ・教育部内での組織?
- ・市長部局?
スポーツ振興課、文化振興課との関係
- ・もっと大きな部局を越えた組織?

第2段階 当初5年めど



<参考>奈良県の方針(2/7知事会見)
(令和8(2026)年度から)

- ・地域クラブへの移行推進
- ・教員の指導による休日の部活動を廃止する

- ・地域倶楽部の育成
- ・地域倶楽部の横のつながりのサポート
- ・指導者確保
- ・財源的な支援

創設、育成

運営団体

地域倶楽部

第3段階 10年後、15年後、20年後めど



熟成・地域倶楽部の自立
多種目・多世代・多志向の総合型
地域コミュニティへ

地域倶楽部

奈良市がつくる組織

行政が運営

運営統括団体

例 奈良市地域倶楽部センター

<関連課>

スポーツ振興課
文化振興課
学校教育課
・関連課など

<予算>

財源検討
企業協賛、ふるさと納税など
運営統括団体経費
運営統括団体事務局体制
(局長、事務員、統括コーディネーター配置)
運営団体補助費、委託費

地域でつくる、育てる組織

地域で運営

運営団体

例 地域倶楽部

<関係する団体・個人>

学校(小・中・高)
PTA、スポーツ協会
地域団体、住民
総合型SC・地域企業など

<財源>

受益者負担(参加費など)
市からの補助、委託(最低限 事務局体制の補助)
地元商店などのスポンサー契約など
事務局体制(局長、事務員、コーディネーター配置)×倶楽部数
指定管理制度の導入(既存施設、学校施設改修時)
中学生、地域のニーズ把握

地域に既存、新たに参画する組織

地域で指導

実施主体

指導団体

<関係団体>

各種競技団体
スポーツ少年団
文化関連団体など

<運営協力>

指導者の派遣
サービスの提案

<ニーズ把握>

中学生のニーズにあった事業

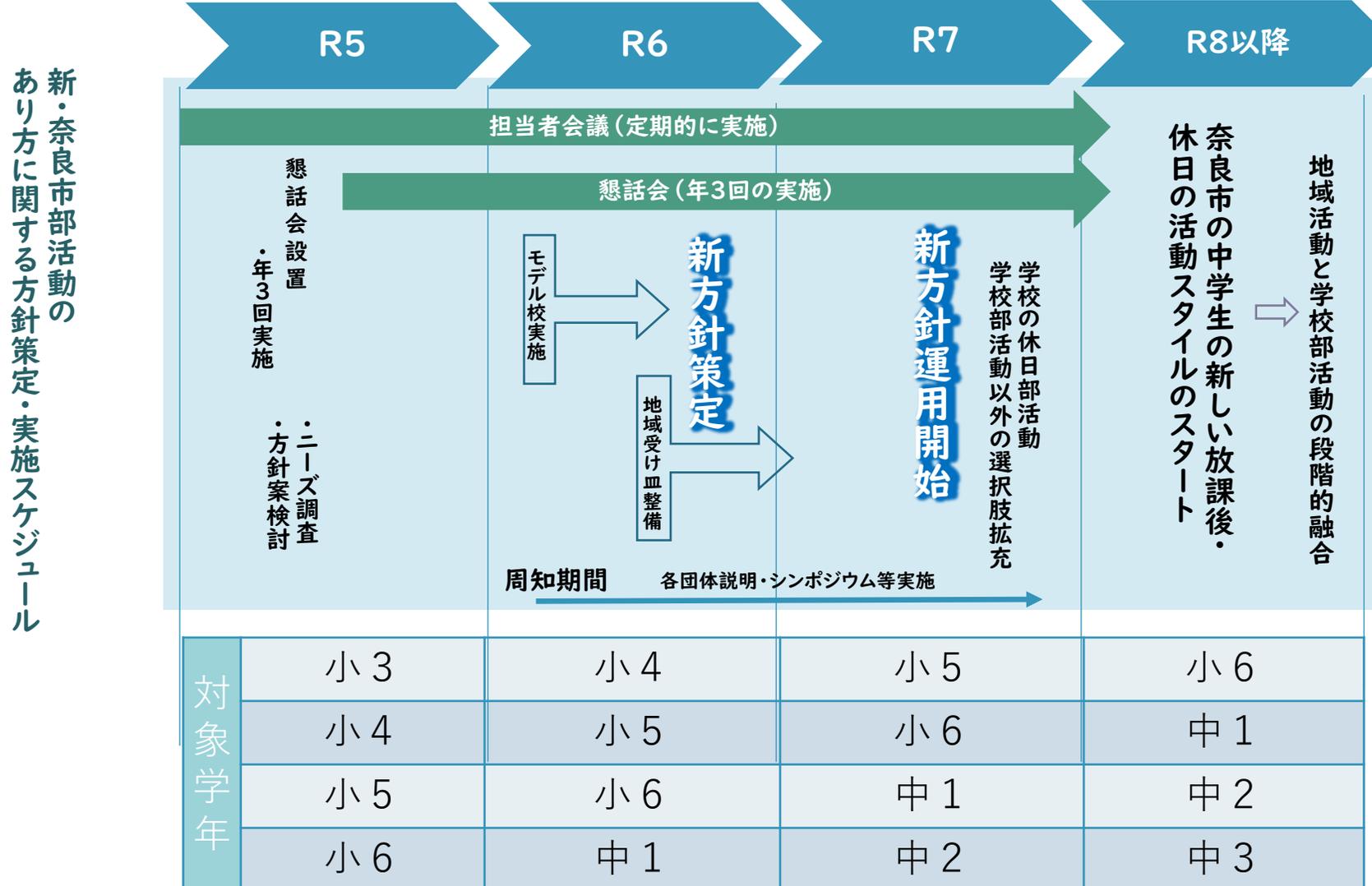
組織体の役割及び当面のスケジュール(案)

年次・期	実証事業 協力団体	運営統括団体 地域倶楽部センター	運営団体 地域倶楽部	実施主体 実施団体	活動団体・活動者 中学校、小・中学生
R6(2024)	準備 ・打合せ	奈良市全体計画 部活動ガイドライン 組織、規約づくり 指導者制度(バンク、謝金) 研修会実施	地域倶楽部概要検討 規約、事業検討 ゾーニング検討	実施可能団体 ヒアリング 実証事業依頼	細かなニーズ調査 広報活動
初期	実証事業 開始	連携団体模索、依頼 広報、ニーズ調査、大学連携 地域倶楽部創設準備 実証事業開始	説明会などの実施 規約、事業検討 ゾーニング確定	奈良市関係団体協力 調整	ガイドラインに応じた平 日部活動検討
萌芽期	実証事業 検証	地域倶楽部センター設立 実施団体調整 地域倶楽部研修会開催	組織体制検討 拠点校選定 ゾーニング単位で協議 指導者確保準備	実施団体選定、依頼 地域倶楽部研修会呼びかけ	ゾーニング中学間協議 地域倶楽部研修会開催
R7(2025)	種目の増加 研修会発表 地域倶楽部移 行準備	学校施設開放検討 研修実施、保険制度 提示 出欠管理システム構築	事務局体制確立 ゾーンごとの開設種目検討 指導者発掘・依頼 地域キーパンソン発掘	指導者募集開始 バンク登録開始	休日地域移行開設種目検討 協力保護者、地域住民発掘 平日部活動の形を検討
揺籃期	地域倶楽部 創設、運用 法人化検討	地域倶楽部創設補助	地域倶楽部運用開始 施設確保 負担額検討決定	地域倶楽部運用開始	学校ごと利用種目調整 学校施設、用具などの活 用方法検討
草創期	検証	地域コミュニティ方法検 討 地域リーダー養成	休日部活動地域移行 平日地域移行可能倶楽 部実施 法人化検討	地域倶楽部で指導開始	平日の活動について移 行検討
R8(2026)					

年次 部活動改革のスケジュール(案)

今後4年をかけて奈良市の部活動のあり方を変革する

- 国のスケジュール 令和7年度までに休日の部活動の地域移行を推進
- 奈良市のスケジュール 国の動向を注視し、将来的に平日の部活動も地域へ移行することを目指す



※対象学年は令和5年度現在

〇〇地区実証事業において

R6(2024)~

R16(2034めど)

運営統括団体

奈良市
奈良市教育委員会

スポーツ振興課
文化振興課
学校教育課

統括コーディネーター

運営団体

〇〇スポーツ団体

〇〇文化団体

コーディネーター
(マネージャー)

実施主体(指導者派遣)

単一種目団体

単一種目団体

単一種目団体

同一种目の連携

シリーズ教室

通年活動

新しい地域コミュニティ

〇〇地域倶楽部

事務局
コーディネーター
(マネージャー)
スタッフ
保護者スタッフ
実施団体スタッフ、
指導者

地域サポーター
企業、商業施設

活動団体

〇〇中学

〇〇中学

〇〇中学

近隣地区

小学生

高校生

中学生

地域サポーター

PTA

地域施設

地域企業・商店

地域住民

婦人会・老人会

モデルイメージ

モデル地域
中学校

平日の指導者派遣
↓
休日の活動受入

委託

モデル団体

将来的に参画

他地域中学校

モデル地域における実証事業における流れの目標

R6(2024)

4月から5月

6月から8月

9月から1月

2月から3月

運営統括団体

教育委員会
スポーツ振興課
文化振興課

運営団体

〇〇スポーツ協会
〇〇文化協会

活動団体

中学校
中学生
保護者

実施主体 (指導者派遣)

種目チーム
少年団など

実証事業の説明
・国の委託条件
・予算
・経費の使い方
・報告方法

実証事業の説明
協力依頼
指導者への周知

運営団体調整 保険制度の加入方法
中学校状況把握 参加者把握のための方策
実施団体状況把握 事業実施の共通理解
学校施設開放策検討 教職員兼業策検討

組織づくり 人材発掘
・新たな組織体制の検討 施設確保
・事務局長、コーディネーター、事務局員配置
・規約の検討
ニーズ把握
・中学生の意向による事業作成
・協力者への依頼

ニーズ把握 学校施設開放検討
・中学生の意向
・保護者の意向
・保護者協力者の依頼

種目ごとの連携調整
・中学生のニーズに応じた活動指導者派遣の可否
チームから倶楽部への意識改革

実証事業の始動

中学との連携
倶楽部活動募集
実施

問題検証
対策

実証事業中間発表

実証事業のまとめ
＜課題明確化＞
中学との連携
対策案構築

次年度において